



Y.Machida

THE KISARAGI SHO

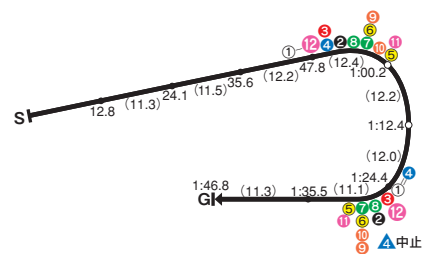
第64回 きさらぎ賞 (GⅢ)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着
本 賞 41,000,000円 16,000,000円 10,000,000円 6,200,000円 4,100,000円
付加賞 420,000円 120,000円 60,000円



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

3 歳、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 馬齢重量



2024.2.4 京都 晴・良 芝1800m (国際) (特招)

順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (着差)	コーナー 通過順位 (600m)	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑫	ビザンチンドリーム	牡 3	57	R.ピーヒュレク	1:46.8	11-9	33.7	450(-8)	2.3(1)	坂口智康(栗東)	109
2	③	ウォーターリヒト	牡 3	57	幸 英明	ハナ	9-9	33.8	458(±0)	28.4(10)	河内 洋(栗東)	108
3	⑤	シヴァース	牡 3	57	M.デムロー	ハナ	1-2	34.4	438(-4)	19.3(3)	友道康夫(栗東)	108
4	②	インザモーメント	牡 3	57	鮫島克駿	クビ	8-7	34.0	478(-8)	17.6(3)	田中克典(栗東)	108
5	⑨	ジャスティンアース	牡 3	57	松山弘平	1¼	4-3	34.4	480(±0)	6.1(3)	杉山晴紀(栗東)	
6	⑧	ファークヴェント	牡 3	57	川田将雅	クビ	7-7	34.4	504(+10)	3.4(3)	藤原英昭(栗東)	
7	⑩	ブエナオンダ	牡 3	57	武 豊	1¼	3-3	34.8	454(-4)	18.8(7)	須貝尚介(栗東)	
8	⑦	レガエロデルシエロ	牡 3	57	A.ルメートル	クビ	4-3	34.8	512(+4)	15.7(4)	栗田 徹(美浦)	
9	⑪	ティエムリストット	牡 3	57	酒井 学	¾	2-1	35.0	472(+6)	142.9(11)	木原一良(栗東)	
10	⑥	ナムラエイハブ	牡 3	57	和田竜二	½	4-3	34.9	504(-2)	25.0(3)	長谷川浩大(栗東)	
11	①	ビエナオルフェ	牡 3	57	川島信二	大差	12-11	35.8	452(+4)	296.8(12)	荒川義之(栗東)	
止	④	ヴェロキラブトル	牡 3	57	西村淳也		9-12		470(+2)	15.8(5)	高野友和(栗東)	

単勝⑫230円(1¼) 複勝⑫150円(2¼) ③430円(8¼) ⑤480円(9¼) 枠連③-⑧3,580円(15¼)

馬連③-⑫3,720円(16¼) ワイド③-⑫1,160円(16¼) ⑤-⑫1,000円(11¼) ③-⑤3,850円(44¼)

馬単⑫-③4,430円(15¼) 3連複③-⑤-⑫16,500円(67¼) 3連単③-⑤-⑫49,730円(177¼)

通過タイム : 600m 35.6 - 800m 47.8 - 1000m 1:00.2 上り : 800m 46.6 - 600m 34.4

アラカルト

- ・R.ピーヒュレク騎手はJRA重賞初勝利
- ・坂口智康調教師はきさらぎ賞初勝利。JRA重賞は通算2勝目
- ・エビファネシア産駒はJRA重賞通算18勝目
- ・勝ちタイム1:46.8は16年サトノダイヤモンドが記録した1:46.9を0秒1更新するレースレコード
- ・デビューから2戦目での勝利は18年サトノフェイバーに並ぶ本競走の最少キャリア優勝記録
- ・ヴェロキラブトルは競走中に疾病(左第3中手骨々折)を発症したため4コーナーで競走中止

ビザンチンドリーム *Byzantine Dream*

牡 栗毛 2021.1.28生
北海道安平町 ノーザンファーム生産
馬主・吉田和美氏 栗東・坂口智康厩舎
馬名意味・ビザンチン帝国の夢

ラストスティックペルUSA系 F20-a

エピファネイア 鹿毛 2010	シンボリクリスエスUSA 黒鹿毛 1999	Kris S. Tee Kay
	シーザリオ 青毛 2002	スペシャルウィーク キロフプリミエールGB
ジャポニカール 鹿毛 2012	ジャングルポケット 鹿毛 1998	トニービンIRE ダンスチャーマーUSA
	グリッターカーラ 栗毛 2005	フレンチデピュティUSA フサイチエアデル

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA S4×M4
Northern Dancer S5×M5

INTERVIEW

佐々木淳史 厩舎長(ノーザンファーム空港)

信じられないような思いです

脚元の問題から他の育成馬よりもじっくりと進めてきました。他の馬たちが時計を出していた2歳に入ってから、ようやく馴致を始められましたが、当時は何とかデビューさせたいとの気持ちだけでした。それだけに新馬戦での鮮やかな勝利や、デビュー2戦目での重賞制覇は信じられないような思いです。スタッフたちとベストを尽くしてきて本当に良かったです。

I.Terashima



デビュー2連勝から春の大舞台へ

中京の芝2000mに移設された過去3年間を挟み、4年ぶりに本来の舞台(京都・芝1800m)で争われた。さらき賞は、上位を占めた4頭が同タイムでゴールに飛び込む激戦となった。スリリングな攻防に競り勝ったのはビザンチンドリーム。昨年12月の初陣阪神・芝2000mを豪快に差し切った大物出現と脚光を浴びたエピファネイア産駒が、1番人気の支持に応えてデビュー2連勝を飾り、春の大舞台に名乗りをあげた。

先手を奪ったテイエムリスデットに内からシヴァアースが並びかけ、2頭が雁行して先導役を務めたレースはゆったりとした流れで進行。未勝利戦の勝ち

手を奪ったテイエムリスデットに内からシヴァアースが並びかけ、2頭が雁行して先導役を務めたレースはゆったりとした流れで進行。未勝利戦の勝

迎えた直線はテイエムリスデットを突き放して押し切りをはかるシヴァアースと、中国から内を回って追い込んだウォータリヒトの争いに。さらにゴール前では、大外へ持ち出されて加速にかかったビザンチンドリームがインザモーメントと並んで強襲。勝負の行方はもつれたが、フィニッシュラインを僅かに早く捉えたのはエンジンに火がついてから鋭く伸びたビザンチンドリームの鼻先だった。

ラスト2台のラップは11秒ー11秒3。しっかりとした末脚で応戦したライバルたちを、直線だけの競馬で勝ち切ったレースの内容は着差以上に濃かった。粗削りな半面、大きな伸びしろも感じさせる本馬の前途は洋々。1月だけで重賞を3勝、3歳重賞が2勝と、好スタートを切ったエピファネイア産駒からまた1頭、楽しみなクラシック候補が現れた。

父エピファネイア

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央、香、首14戦6勝(ジャパンC^{G1}、菊花賞^{G1}、神戸新聞杯^{G2}、ラジオNIKKEI杯2歳S^{G3}、日本ダービー^{G1}2着、皐月賞^{G1}2着)、15年から供用。21~23年日本2歳リーディングサイヤー2位〔代表産駒〕デアリングタクト(桜花賞^{G1}、オークス^{G1}、秋華賞^{G1}、ジャパンC^{G1}3着)、エプフォーリア(皐月賞^{G1}、天皇賞(秋)^{G1}、有馬記念^{G1}、日本ダービー^{G1}2着)、サークルオブライフ(阪神ジュベナイルフィリーズ^{G1})、アリストテレス(アメリカJCC^{G2}、菊花賞^{G1}2着)、ブローザホーン(日経新春杯^{G2})、イズジョーノキセキ(アイルランドトロフィー府中牝馬S^{G3})、モリアーナ(紫苑S^{G2})、ジャスティンカフェ(エプソムC^{G3})、セルバーグ(中京記念^{G3})、ダノンデサイル(京成杯^{G3})、ビザンチンドリーム(本馬)、イフェイオン(フェアリーS^{G3})、エピファニー(小倉大賞典^{G3})、オーソクレース(アイビーS・L、菊花賞^{G1}2着、ホープフルS^{G1}2着)、他に活躍馬多数

母ジャポニカール

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央21戦3勝(国分寺特別) ジャスミンカーラ(19 牝父サトノアラジン)中央6戦0勝、地方7戦2勝(20 産産) **ビザンチンドリーム** 本馬(21 牝父エピファネイア)中央2戦2勝(きさらぎ賞^{G3})獲得総賞金48,620,000円(22 牝父サトノダイヤモンド)(23 牝父アドマイヤマーズ)

祖母グリッターカーラ

北海道早来町 ノーザンファーム生産 中央0勝、地方2勝。14年死亡 ジャポニカール(12 前出) フォースマジュール(13 牝父ワークフォースGB)中央0勝、地方2勝 ステラエスベランサ(14 牝父ワークフォースGB)中央0勝、地方1勝

曾祖母フサイチエアデル

北海道早来町 ノーザンファーム生産 中央5勝(報知杯4歳牝馬特別^{G2}、マーメイドS^{G3}、ダービー卿チャレンジトロフィー^{G3}、シンザン記念^{G3}、桜花賞^{G1}2着、エリザベス女王杯^{G1}2着2回、ローズS^{G2}2着、サンスポ賞4歳牝馬特別^{G2}2着、府中牝馬S^{G3}3着)、19年用途変更、フサイチリシャール(朝日杯フューチュリティS^{G1}、阪神C^{G2}、東京スポーツ杯2歳S^{G3}、最優秀2歳牡馬、種牡馬)、ライラプス(クイーンC^{G3})、ビーチサンバ(ローズS^{G2}2着、クイーンS^{G3}2着、クイーンC^{G3}2着、アルテミスS^{G3}2着、阪神ジュベナイルフィリーズ^{G1}3着)の母、ソリタリオ 奥(シンザン記念^{G3}2着)の曾祖母